

2022年1月14日

宇治市長 松村 淳子 様
教育長 岸本 文子 様

日本共産党宇治市会議員 伊藤 繁夫
団長 宮本 富雄



「新型コロナウイルス感染症」にかかる申し入れ(第9次)

貴職に置かれましては、長期にわたる「新型コロナ」の感染症の拡大が続く中、市民の命と暮らし、生業を守るためのご尽力に感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスの変異ウイルス「オミクロン株」が、世界各国で急速な感染拡大を引き起こしています。日本でも、広島、山口、沖縄には「まん延防止等重点措置」がとられるなど、急速に感染が拡大しています。宇治市内でもオミクロン株に感染された方もおられ、今後の感染拡大が懸念されます。医療崩壊に陥った第5波の教訓を踏まえ、市民の命と暮らし、生業を守るために、以下の緊急の対策を実施することを強く求めるものです。

記

- ① 重症化リスクの高い高齢者などを中心に、3回目ワクチン接種を、最大限、迅速に行うこと。
- ② 高齢者施設や医療機関に対して、積極的な定期検査を行えるように、市としても全面的に支援するとともに、国や府への全面支援を求めること。
- ③ 無症状者を対象に「いつでも、誰でも、無料で」受けられるPCR検査を行うとともに陽性者を保護すること。
- ④ 有症者を自宅に決して置き去りにせず、重症化を防ぐ医療を提供するために、地域の医療機関の連携と体制強化をはかること。
- ⑤ 感染拡大を防ぐために地方創生臨時交付金等を積極的に活用し、教職員、保育士、福祉施設職員等の定期的なPCR検査を行うこと。
- ⑥ 集団接種会場（宇治徳州会病院）への無料送迎バスを運行すること。
- ⑦ 生活困窮者への食糧支援を積極的に行うこと。市で専門窓口をつくり、社会福祉協議会やフードバンク等と連携し支援すること。
- ⑧ 市民の困窮している現状を調査し、非課税世帯以外への給付金などを行うよう国に求めること。

以上